

2011年9月  
ソニー株式会社  
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

瀬川様から頂戴しています一連の質問につき、私どもの見解をお伝え申し上げます。

今年4月に行われた PlayStation®Network、Qriocity™サービスに対する不正アクセスによって、7,700万アカウントのお客様アカウント情報（お名前、国と住所、e-mail アドレス、誕生日、性別、プレイステーションネットワーク及び Qriocity のログインパスワード、オンライン ID）に関しては、侵入者がアクセスし、サーバ外への持ち出しを試みた痕跡が発見されておりますが、全てのデータが持ち出されたのか、あるいは一部のデータだけだったのかまたデータの持ち出しに成功したのかどうかの確認は出来ておりません。これらは米国下院に報告した内容と異なるものではございません。また、今日に至りましても、当該個人情報またはクレジットカードの不正使用があった旨確認されたとの報告を弊社は受けておりません。

これを踏まえ、ユーザの皆様の個人情報を保護するに必要なサポート、**identity theft protection services** もしくは同等のプログラムへの加入サービス提供などについて、一部の地域にて取り組んでおります。なお、このプログラムには、一部地域において一定期間内にお客さまの個人情報の不正利用により生じた損害があれば、その損害を一定の上限まで補填する保険が含まれています。

また日本では、一連の不正アクセスに関連するお客様への対応につきまして、これまでのお客様対応窓口に加え、専用フリーダイヤルを **SCE** が設置し、サービスの再開に関するお問合せや、個人情報の保護や不正利用に関するお問合せなどに対応しております。

ソニーグループとしては、お客様の信頼を取り戻すために、今後もお客様に楽しんでいただける、高品質な製品やサービスを提供できるよう努力し、さらなるネットワークのセキュリティ強化に継続的に努めてまいります。

以上